生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	当院における難治性がん疼痛に対するメサドンの使用成績		
1. 研究の目的と方法	がん患者さんの痛みには、複雑で難しい痛みを伴うことも少なくありません。そのような痛みに、モルヒネなどの強オピオイド医療用麻薬では十分な疼痛緩和が得られないことも多くみられます。メサドンは、医療用麻薬の中でもその作用機序から難しい痛みにも力を発揮する優れた薬剤です。しかし、半減期が長く、時に不整脈などの副作用が見られることから、メサドンの使用においてはその適応と治療法についてまだ十分に確立されていません。 この研究では、当科でがん疼痛に対しメサドンを使用した患者さんの背景、効果および安全性について後ろ向きに解析することでより良い治療方法の向上に役立てることを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで		
3. 対象となる方等	がん疼痛を伴う患者さんで、2020 年 4 月 1 日～2022 年 7 月 31 日までの間に附属病院にてメサペインの治療を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査等）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　緩和ケア診療部
		氏名	塩田祐子
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤　千弥	
	(3)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2022 年 12 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　緩和ケア診療部 研究責任者：講師　塩田　祐子（しおた　ゆうこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3625） 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。